

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「自分らしい暮らし」を理念に掲げ、その人らしい以前の暮らしが継続できるように、ご家族からの情報や日々の生活の中で見えるご本人の想いを職員間で共有し支援に活かしている。介護度の進行により難しい場面もあるが、その中でもできる限りその方らしさを大切にしたい支援を心がけている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	少しずつ外出支援等を増やしていけるよう努めており、可能な範囲で出来ている。認知症カフェにもご入居者と参加し、地域の方と交流の機会を持つことが出来た。運営推進会議は事業所内での会場スペースが困難なことから現在も公民館での開催となっているが、7月に事業所見学を実施し、知ってもらえる事が出来た。			
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在は公民館で開催しており、できるだけ質問等に対応している。即答できない事項は持ち帰り後日対応するよう心掛けている。また、少しでも伝わりやすいように事業所通信も配布し、取り組みを紹介している。			
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議での意見交換を行い、また必要時には意見を聞くような関係である。			
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修にて身体拘束の理解を深め、身体拘束は行っていない。また運営推進会議時(資料配布にて)身体拘束についても都度報告しており、日中は玄関の施錠もしていない。		A. 十分にできている 5 B. ほぼできている 1 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・定期的に研修を実施している(包括)

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	今年度より法人にて虐待防止委員会・身体拘束適正化委員会を設置。年4回(6月、9月、12月、3月)虐待防止・身体拘束適正化委員会を開催。Web研修にて年2回職員へ高齢者虐待防止・身体拘束について法定研修実施。また全事業所職員セルフチェックリストを通じて自己を振り返り、改善する点を理解し、成長する機会を設けており、虐待への理解を深め、日頃から虐待がないよう注意している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている 6 <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
	7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	研修にて権利擁護に関する理解を深め、玄関にも成年後見制度について掲示している。現在1件後見制度を利用されており、他必要と思われる場合は橋渡しを行う予定である。		
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	契約時は重要事項説明書に沿い、十分に説明を行い理解・納得を図っている。料金改定については文章にて通知し、看取りによる加算等は直接家族へ説明を行っている。			
	9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年1回のご家族への事業所アンケート実施。意見内容をスタッフ会議で共有し、改善を行っている。また、2か月ごとに通信を送付して日頃の様子をお知らせし、面会時には、普段の様子も伝える事を心掛け、意見を頂きやすいようお声掛けしている。要望により私物の購入や、食べたいものなどの購入も行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている 6 <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・購入する物については家族に相談してから購入頂けるのでよく分かるし、安心です(家族)
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	月1回のスタッフ会議や連絡・申し送りノートで常に職員意見を反映しており、その日出勤していないスタッフも把握できるようスタッフ間の連携も良い。			

11	就業環境の整備	<p>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている</p>	<p><input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない</p>	<p>できるだけ定時で終業できるよう努めており、年2回の人事考課も実施している。日頃から職員一人ひとりの様子に目を配り、声かけを通じて相談しやすい関係づくりを心がけている。また、ご家族や職員の急な休みにも柔軟に対応できる体制を整え、勤務上の休み希望についてもできる限り応じられるよう配慮している。法人全体としては、年1回のストレスチェックも実施している。</p>		<p><input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている 5 <input type="radio"/> B. ほぼできている 1 <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・精神的にも体力的にもとても疲れる仕事だと思うので、職員間で何でも言える関係でいて下さい。家族にも問題あれば伝えて下さい。(家族) ・働きやすい環境づくりに取り組んでいる(包括) ・外部からは評価しにくい項目だと思うので、管理者は十分に意識する必要があります。職員間の情報交流や、管理者の目配りも大切だと思う(地域代表)→頂いたご意見を心に留め、活かしながら運営に努めていきたい(GH福の郷) ・有給取得にも柔軟に対応されており、離職の抑制にもつながると思います(市) ・職員の定着は去年と変更ないか→去年と変動なく、H4年より離職していない。言いやすい関係作りに取り組んでおり、出来るだけ勤務希望に添えるように努めている。また、職員間でお互い休みやすいように協力合っている(GH福の郷) ・助け合える雰囲気が良い。 ・職員が安定している(民生委員支部長) ・職員の休みの日の連絡はどうされているのか(市)→事業所でグループラインを作っており、急ぎでない場合はライン連絡し、急ぎの場合は電話連絡する時もたまにある(GH福の郷)
12	職員を育てる取り組み	<p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p><input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない</p>	<p>法定研修(オンライン研修)とキャリアパスによる評価にて不得意な部分を明確化し、本人が目的を持って取り組めるよう努めている。</p>		<p>A. 十分にできている 3 <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている 3 <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の力量や個性を生かすような研修も取り入れてはどうか(地域代表)→ご意見を参考に今後の取り組みの中で検討していきたいと思います。また、外部研修にも積極的に声をかけ、職員一人ひとりのキャリアアップにつなげていけるよ

							う努めていきたいと考えています。 (GH 福の郷)
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人内の他グループホームとの意見交換を月一回行い、質の向上に取り組んでいる。又、内部、外部共に研修する機会や案内があれば職員に提示し、参加を呼び掛けている。6月には地域密着型サービス連絡会に参加し、同業者と意見交換する場を設けられた。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一緒に散歩したり、家事を行ったり、時には直接要望を聞いたり一緒に過ごす時間を多くとっており、その中で発言された言葉(〇〇行きたい・手仕事をしたい・〇〇が食べたい)を大切に実現できるよう支援している。			・本人がしたい事を聞いてさせて頂いています(家族)
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所時や面談時に、馴染みの人や場所についての聞き取りを行い、関係が継続できるよう支援している。現在も、できるだけ外出の時間を設け、ご自宅周辺へのドライブや馴染みの店への訪問、ご近所の方との交流などを通して、これまでのつながりが保てるよう努めている。			
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	思いを言える方は把握しやすいが、困難な場合やはり生活歴の把握が重要だと考え、管理者だけでなく日頃から職員全体で家族とのコミュニケーションを図っている。			

17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月スタッフ会議には入居者も参加しサービス評価を行い、個別ケアの現状維持・変更を話し合っている。また家族の面会時には入居者の様子をみて頂きながら要望を聞いたり、相談したりしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている 5 <input type="radio"/> B. ほぼできている 1 <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・本人が参加して意見出せるのが良いと思うが、本音が出せるように勧めてあげて下さい(地域代表) ・これまでの生活歴も参考にその人らしさが表現されるプラン作成をお願いします(市)
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ケース記録・日誌にて特に本人の言動を記録し、その他個別支援実施状況、水分量、排泄、バイタルを記録し支援に活用している。例えば食事量が減っている入居者に対しては、日々職員間で情報共有し、何をどれだけ食べられたか、飲まれたか等細かく記録、申し送りし、また事業所会議でも見直し、情報共有を行い日々のケアに繋げている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている 3 <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている 3 <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・実際に見たことがないので不明ではある。 ・前回意見に出した「センター方式等」の活用は出来たのでしょうか(地域代表)→全体での取り組みは出来ていないが、現在副所長が介護実践者研修にて取り組み、事業所全体でご利用者対象者について様々な角度から本人情報を集め支援を模索中である(GH福の郷) ・この項目は評価できない→6年1回、市から運営指導に來られ確認される為、データに残している(GH福の郷)
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれ育つニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	現在、特殊なニーズはないが、以前は高校野球の試合や練習を観に行ったり、地域の祭りに参加したり、ターミナル時に自宅へ帰ったり可能なニーズに対応していた。又ニーズがあれば対応したい。個々の外出や、ご家族との一時外出なども、去年より柔軟に対応・支援する機会が増えており、感染状況みながら続けていきたい。			
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	認知症カフェへの参加はコロナ禍以降初めて入居者と参加する事が出来た。地域の祭り見学、行事へのボランティア依頼など、コロナ禍以降できていなかった取り組みをどんどん行っていきたい。			
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入所前に協力医療機関の医師がかかりつけ医になることを必ず説明し同意を得ている。本人が他の病院を希望されれば、ご家族の協力を得て可能な限り希望通りに対応している。			<ul style="list-style-type: none"> ・受診の際は連れて行って下さり助けて頂いています(家族)

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入院時は情報提供を行い、看護師長と連携をはかり相互に連絡しあっている。またできるだけ主治医による説明も家族と同席している。約一週間ごとに面会と状態確認をし、退院時期について相談することで、スムーズに退院できるように病院・家族と連携している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている 6 <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	主治医により看取りの指示があった場合、ご家族へ今後の対応や看取りに対して説明・意向の確認を行い、ご家族が納得できる対応を行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている 6 <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	マニュアルを作成し、全員が把握できるようにしており、年1回緊急時の対応の研修を行っている。例としてレベル低下される入居者の対応もできている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年2回防火避難訓練を行っており、水等の非常食や停電時の備蓄も準備している。防災備品や非常食の賞味期限の確認なども行っている。またBCPについても研修を行い、台風の時などは同法人事業所と連携し、情報共有を行っている。隣のデイサービスが地域の避難所となっている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている 2 <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている 4 <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・BCPの発動されたことはあるか(包括)→BCP災害はないが、BCP感染は法人のマニュアルに沿って実施している。コロナで3回ほど発動し、本部からすぐ物品運搬等対応(GH福の郷)
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	プライバシー保護、接遇の研修も行っており、言葉遣い、態度にも注意している。排泄時等の声掛けも、そっと声掛けし伝え、羞恥心への配慮も行っている。職員は介護を受ける側の立場になって考え、支援するよう心掛けている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている 6 <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・本人の立場に立った声掛けをされていた(包括) ・常に介護を受ける側になって考え行動するには、働き方や、心の余裕も重要だと思う(地域代表)

27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	就寝や起床も利用者のペースにできるだけ合わせ朝食もバラバラである。入浴も本人の体調や気が向かない場合は日をずらし対応している。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	出来るだけ一緒に準備したり、片づけしたりしている。また本人が食べたいものや、よく作っておられたものを聞き再現したりしている。旬の野菜を使った料理や、行事食など楽しみが持てるよう工夫している。また、食事形態などにも考慮し、食べやすい大きさや硬さにも注意している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている 6 <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも「ご飯美味しい」と言っています(家族) ・野菜を切ったり、卵を焼いたり、本人も楽しそうだった(包括) ・調理に係わり自分も参加して作っている事で役割のある生活が出来るのは嬉しいし、家族も安心できることの一つである(地域代表)
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人内の管理栄養士による年2回の定期での評価・助言を受けている。食事量・水分量は毎日記録し、少ない場合は嗜好にあった飲み物や食べ物を提供している。体調、口腔内の状態を主治医や歯科衛生士と連携し、アドバイスに基づき食形態の工夫を行っている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎食後に口腔ケアを行い介助が必要な方は舌ブラシ等でケアし、肺炎予防に努めている。月1回口腔外科の往診、月4回歯科衛生士によるチェックを行っている。その際職員への助言に基づき、磨き残しのチェックや、仕上げ磨きなどの支援を行っている。夜間義歯を入れて寝る習慣のある方には無理強いしていない。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている 6 <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月口腔チェックをして頂いています(家族) ・「口は健康の源」本人は中々意識していないことも多いので手助けがあり実行できているのが良い(地域代表)
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	可能な限り、トイレでの排泄を促し、排尿ない場合も多いが日中は2人介助になっても可能な限りトイレを使用している。出来る動作は本人にしてもらっている。又便秘時は食事や飲み物の工夫や、主治医指導のもと薬の調整もしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている 6 <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・人として尊厳にも関わる行為なので介助する側も十分配慮して支援されている(地域代表) ・現場を知らないので評価できない

32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めず、個々にそった支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	週2回以上は入浴してもらっており、入る前にバイタル測定、本人の意思を確認し、気分が乗らない場合には出来るだけ無理強いせず、入浴日時の変更や、職員の交代、全身清拭など入浴に準じた対応を心掛け、心地よく生活して頂けるよう支援している。入浴時は羞恥心に十分配慮し、脱衣室から様子を伺っている。ただし、その日の業務や、人員状況により、午前や午後の実施になる事もある。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	昼寝の時間を調整したり、体調や体力に応じて、日中の活動を促し、出来るだけ昼夜逆転にならないよう工夫、支援している。また、夜の入眠時間も、本人の意思を尊重している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	処方に変更があれば職員で共有し、変更後の状態・バイタルの観察を行い、その変化を主治医・看護師に報告している。薬情もファイル一冊にまとめ、すぐに閲覧できるようにしている。調剤薬局薬剤師とも薬の変更時の情報共有や、作用、副作用について情報、助言頂ける関係を築いている。薬剤の形状も、本人に合わせて変更も行っている。また誤薬がないよう個別の仕切り枠に入れ、3重チェック、薬準備・服薬時の確認の徹底をしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている 4 <input type="radio"/> B. ほぼできている 2 <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・十分に注意して関わって下さっていると思う。もし何かあっても正直な報告や対応して下さるのが安心に繋がっていると思う(地域代表) ・三重チェック体制は素晴らしいと思います(市) ・現場を知らないのでは、評価しにくい(民生委員支部長)
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご本人の希望やご家族からの情報、生活歴をもとに、できる限り日々の生活に取り入れ、楽しみを持って過ごしていただけるよう支援している。調理を中心に、洗濯干しや洗濯物たたみなど「できること」を役割として続けられるように支援している。また、計算プリントや針仕事、塗り絵や歌、個別の外出なども取り入れ、楽しみや気分転換につながるよう支援している。週1回の音楽療法			

				も多くの方が心待ちにしており、楽しみの時間となっている。			
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族と協力し自宅に帰ったり、買い物、食事、季節ごとの外出の支援や、希望に応じ出掛けられるよう心掛けている。天候の良い日は施設周辺の散歩へ行ったり、ドライブへ行ったり、ご家族の希望に寄り添い、桜と一緒に観に行き、馴染みのあるカフェでの気分転換や、共に過ごされる時間を大切にもらえるよう努めている。			
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族と相談し小遣い程度自分で持っても可能である。買い物時は自分で支払いできるような支援していたができない入居者が増えているのが現状である。本人希望でほしい物がある場合、お小遣いでスタッフが購入してくる場合もある。使用項目についても入金時家族に説明し、残金もお伝えしている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	昨年より年賀状を通じてご家族とやり取りできるように支援しており、書くことが難しい方には職員と一緒に手伝い、送ることができるようにしている。はがきや手紙はご本人宛であれば直接お渡しし、読まれた後は居室に飾ったり、目に届く場所に大切に保管している。電話についても、自由に取り次ぎができるよう支援している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	季節感のある飾りつけや、制作した作品、花などを廊下や居室に飾り、生活感のある空間になるよう配慮している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている 6 <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・季節を感じさせる手作りの物が飾られているので感心しています(家族) ・季節の移り変わりが感じられていいと思います(市)

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	出来る限り、食べたい物や欲しいもの、行きたいところや、毎日化粧が日課の方には化粧道具を揃え、これまでの習慣を継続してもらえるよう、本人の希望に添ったケアを心掛けている。意思疎通が困難な方はご家族の協力を得て情報提供して頂き、職員間で共有し、本人の自分らしい暮らしに近づけるよう工夫し、努力している。			
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	最初から深く聞こうとはせず、徐々に馴染みの関係を築くことを大切にしている。新しい情報は記録や申し送りで共有し、足浴や自由な入眠・起床など個別の希望に配慮している。嗜好品の楽しみについても医師やご家族と相談し、ご本人の希望を尊重しており、日本酒好きの方にはノンアルコール日本酒を用意し楽しんでいただいたこともあった。好きなものを嗜むことで、生活に潤いが持てた。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定期的な往診(月2回)、訪問看護による状態観察、歯科口腔外科・歯科衛生士による定期的な口腔ケアを主治医との連携で健康管理を行っている。訪問看護ステーションのどかとは24時間体制で連絡が取れるよう連携し、訪問以外にも相談・アドバイスをもらっている。日々の状況によって、本人の不安要素や、思いを出来るだけ聞き、本人にも出来るだけ分かりやすい説明と、精神的ケアを心掛けている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている 3 <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている 3 <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・安心しています(家族) ・本人が気付かないことも多いと思われるので、職員一人一人の観察力や、コミュニケーションが大切。外部では分かりにくい項目である(地域代表)
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地元祭りへの参加や畑作業、美容院の利用などを継続していたが、介護度の進行により難しい方も増えてきた。一方で、自宅近所へのドライブや馴染みの店への訪問、ご近所との交流、年賀状や電話でのやり取りなど、新たにできることや続けられていることも増えている。これにより、ご本人が自分のペースで生活の継続性を保ちながら暮らせるよう支援している。			

44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入所時は箸、茶碗、衣類、寝具等、出来るだけ慣れ親しんだものを持参して頂くよう説明している。自宅から持ってこられた馴染みのものや、家族写真、位牌など自室の目の届く所に置き、落ち着く環境になるよう自由にしてもらっている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている 5 <input type="radio"/> B. ほぼできている 1 <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	季節に応じた、花見、祭り、紅葉、ドライブ等、生活に張りとしみを見つけ、感じながら生活して頂ける様に心掛けています。花見に関しては、コロナ禍以降初めて家族も一緒に参加してもらう事が出来た。10月も家族と一緒に過ごしてもらえる行事を計画中である。			・また是非参加したいです(家族)
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	調理、味付け、味見、盛り付け、後片付け等本人にできそうな準備を選択し、裁縫が得意な方には雑巾作りや、衣類のほつれ直し、刺子、その他洗濯干し、洗濯たたみなど、個々にあった役割や、楽しみを見つけ、取り組んでもらっている。			・野菜を切ったりしているところを見ると嬉しくなります(家族)
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	女性ばかりで難しいこともあるが、気の合う方と同テーブルにすることで自然と会話も増え、互いを気遣い、「これ一緒に洗ろたげるさかい、置いとき」等、支え合って生活されている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている 3 <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている 3 <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・年齢的に男性に気を使われることもあるので女性のみも悪くない(地域代表)
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自宅近所へのドライブでは、顔なじみの方と会話が弾み、散歩の途中でも挨拶や交流を楽しんでいる。馴染みのスーパーでの買い物や行きつけのコーヒー店への外出など、これまでの生活スタイルが続けられるようできるだけ支援している。昨年は実現できなかった活動も少しずつ増え、交流の機会が広がってきている。			
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>現在、地域交流や、外出支援を徐々に増やすことが出来るよう努めている。GHは生活の場であり職員はあくまで黒子に徹し利用者の活動をいかに引き出すかに重きを置いている。今後も自立支援とは何かを追求し利用者の方が「ここに来て良かった」と思える支援を今後も目指していきたい。</p> <p>・大変なことを毎日されているので感動している。色々な人がおられるので余計そう思う。仕事としてこなしているのがすごい(民生委員)</p> <p>・私の事は忘れていますが、私より職員さんを本当に信頼して安心して生活させてもらっていることが分かる。フロアも毎回手作りで季節の雰囲気を出してもらっている。母一人の対応だけでも大変であるが、9名それぞれ症状も違い、対応は本当に、大変な仕事だと思</p>		<input type="radio"/> A. 十分にできている 3 <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている 3 <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>・本人も職員さんのことをとても信頼しているようで、家族としてもとても安心しています(家族)</p> <p>・外出支援の内容にもよるが、買い物や外食等、元気な時に出来ていた生活に少しでも近い暮らしが出来よう手助けしてあげて欲しい(地域代表)</p> <p>→個別での外出も含め、出来るだけ一人一人の思いに添った出来る事に着目し、支援できるよう努めていきたい(GH福の郷)</p>

					<p>う。精神的にも大変な仕事だと思うので、大変な時は話して、コミュニケーション大切にしてください。職員さんがしんどくならないようにしてください。職員間の雰囲気がすごく良い。(家族)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員が同じ目線で、顔に出さずにやっているのが素晴らしい。以前利用していた入居者が知り合いで、自宅に帰っても「早く帰りたい」と本人が施設に帰りたがるくらい安心して居られる環境だと思った。そういう雰囲気が継続されている。並大抵の努力じゃないと思う(民生委員支部長) ・施設見学で、料理されていて、出来ることはやってもらったり、本人さんも楽しそうにされていて、職員さんの声掛けも立場に立って声掛けされており、本人さんたちも過ごしやすいのかと感じた(包括) ・現場で処遇が整っているのではないか(市) 	
--	--	--	--	--	---	--

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	外部評価において、「買い物や外食など、元気な頃にできていた生活に少しでも近い暮らしができるよう支援してあげてほしい」とのご意見をいただいた。 これまでコロナ禍で実施できなかった取り組みを少しずつ再開し、今年も全体でのご家族参加型の外出を年2回実施することができた。 しかし、個別の外出や活動支援については、十分な職員の配置が出来なかったことや、入居者の重度化などもあり機会が限られた。一人ひとりがどのような時間や、暮らしを望まれているのかを丁寧に聞き取り、「ここに来てよかった」と感じて頂ける支援を目指していく事が課題である。	外出支援をはじめ、園芸や散歩などその方の思いや興味に沿った活動を取り入れ、できるだけ一人ひとりの思いに寄り添い、「自分らしい暮らし」が継続できるよう支援に努める。	<ul style="list-style-type: none"> ・個別ケアとして、職員やご家族との外出・外食を実施する。 ・施設内での活動(園芸・土いじり・季節の行事など)や地域ボランティアとの交流を通じて、外とのつながりを感じられる機会をつくる。 ・一人ひとりの生活歴に目を向け、「会いたい人」「行きたい場所」「食べたい物」など、かつての暮らしや興味に基づいた支援を行う。 ・ご家族からの情報を丁寧に聞き取り、これまでの生活歴や大切にされてきた価値観を共有するとともに、日々の何気ない会話や表情の変化から、その方の思いや希望を感じ取り、支援に繋げていく。 	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。